

教学 IR 室 広報誌 *Bloomin'*

祝 中京学院大学学位授与式



令和6年3月17日 於 瑞浪市総合文化センター



2024  
Mar.29  
Vol.4

Best wishes on your new chapter in life !

### 第3回 学長ワークショップ<sup>®</sup> 2023.12.13

テーマ「中京学院大学アスリートとしての在り方」

建学の精神・運動部推奨の方針・スポーツマンシップについてジグソフ法を用いてそれぞれがエキスパート活動を行い、模造紙にまとめました。その結果、「協力しながら相手を尊重して行う姿勢」「結果よりも過程に目を向ける」「フェアプレイの精神」等、自分達で結論を導くことができました。



### 第4回 学長ワークショップ<sup>®</sup> 2024.2.26

テーマ「縦、横のつながりを深めるための講義や行事の在り方について」

4回目は、第1回～3回のいずれかに参加した学生を中心に、学生リーダーによる進行の下、アイスブレイク→ワールドカフェ→という流れでWSを展開しました。ファシリテートが思うように捗らないグループもありましたが、最終的にはそれぞれが議論の経緯をまとめ、以下の3つの提案をすることができました。

- ① スポーツ大会、交流、球技大会
- ② 学部横断ゼミ交流会
- ③ レクアスの共通科目化

※レクアス＝中津川市レクリエーション協会と総合型地域スポーツクラブ中京学院大学クラブ および中京学院大学共催の スポーツ体験イベント(2024.2.17開催)



## 本学の歴史 その3

中京学院大学は、経営学部次ぐ2つめの学部として2010年に看護学部を開設しました。その背景には、岐阜県東濃地区の看護師不足がありました。看護職を養成する学部の開設が東濃5市各市長連名の要望として出され<sup>1</sup>、検討を重ねた結果、地域に貢献することが大学の使命であるとの結論に至り<sup>2</sup>、実現したものです。こうして、中津川キャンパスに経営学部、瑞浪キャンパスに看護学部、短期大学部(健康栄養学科、保育科)を有する現在の姿に至ります。

本学の創立者、安達壽雄先生は、中京大学を運営する学校法人梅村学園の梅村家に生を受けました。「実父・梅村清光先生の教えである『学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ』を建学の精神とし、父の遺志を継ぐ学校を創りたい」という意志から<sup>3</sup>、清光先生を学園の「校祖」として称え、中京高等学校内に銅像を建てました。そして義母・安達千代を学園の「校祖母」として仰ぎ、ぜひ見守ってほしいという思いで、中京幼稚園(現:中京こども園)高台に銅像を建立しました<sup>4</sup>。こうした事柄を、和木は「いずれも壽雄先生の人間的な情愛の深さを物語るものだった。」と述べています<sup>5</sup>。

1966年の中京短期大学開学から始まった本学は、57年の歴史を刻んできました。変化の激しい時代において、地域にとって必要不可欠な存在感を持ちながら共に発展し、そして本学のコンセプトの通り「いつも学生と共に」、勇気を持って変化に挑みながら、歴史を刻み続けましょう。



← 大学入学式で式辞を述べる創立者

注(1)リクルート進学総研, [https://souken.shingakunet.com/publication/.assets/2011\\_RCM166\\_40.pdf](https://souken.shingakunet.com/publication/.assets/2011_RCM166_40.pdf) (2024年2月27日アクセス)

(2)大学新聞, <https://daigakushinbun.com/post/views/508.html> (2024年2月27日アクセス)

(3)和木康光(2000)『学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ—安達学園物語—』pp.88-89. 学校法人安達学園

(4)同上, pp.131-132.

(5)同上, p.132.

Photo:50周年史誌編纂委員(2013)『学園のあゆみ—学校法人安達学園創立50周年記念誌—』p.60. 学校法人安達学園



～ 本学に関わる様々な人の声をお届けします ～

第4回目のピックアップ分析は2024年1月に公開しました「第27回IRレポート」です。テーマは「2023年度前期の調査に基づいた教員のコミュニケーション能力」でした。この分析は本学教学IR室が実動化して以降力を入れている分析です。その背景には良質な教員のコミュニケーション能力が教育には必要不可欠との前提に立っているからです。

図が示すように2022年度と2023年度の数値を比較すると、2023年度は自己評価も学生評価も改善された一方で、教職員座談会ではアンケートの信頼性の問題なども提起されました。

今後もこのような分析上の課題に対応しながら、教員のコミュニケーション能力の現状と課題を皆様にお届けして参ります。

第27回レポート教職員座談会より(2/20開催)

- ・どこまで学生がしっかり回答しているのかは疑問。科目ごとでは教員ごとで一括りにしている部分も否めない。
- ・学生の生の声を授業外でインタビューしてはどうか。
- ・アンケートの取り方、厳格化が課題。今一度、アンケートの意義をしっかり学生に伝え、理解してもらう必要あり。

2011年3月 経営学部卒 池ノ内亮介さん

◆本学での思い出

部活の仲間と過ごした4年間全てが思い出になります。大学の練習は高校ほど厳しくなかったのですが、選手間で意識を高め合いメリハリのある練習を行っていました。20歳を超えてからは休日前には、お酒を飲みながら野球談議をしていました。



◆社会に出てから役立ったこと

大学生活で考える力を培えたことが役に立っています。今、自分は何をやるべきなのかを考え、指示を受ける前に動けるようになりました。

◆先輩へのメッセージ

私は、大学卒業後、珍しい経験をすることができました。しかし、大学時代に勉強をもっとやっておけば良かった、野球も甘い考えでやっていたなど後悔が強くあります。大学生活は短いので『勉強・部活・遊び』すべてにおいて全力で取り組んでください。

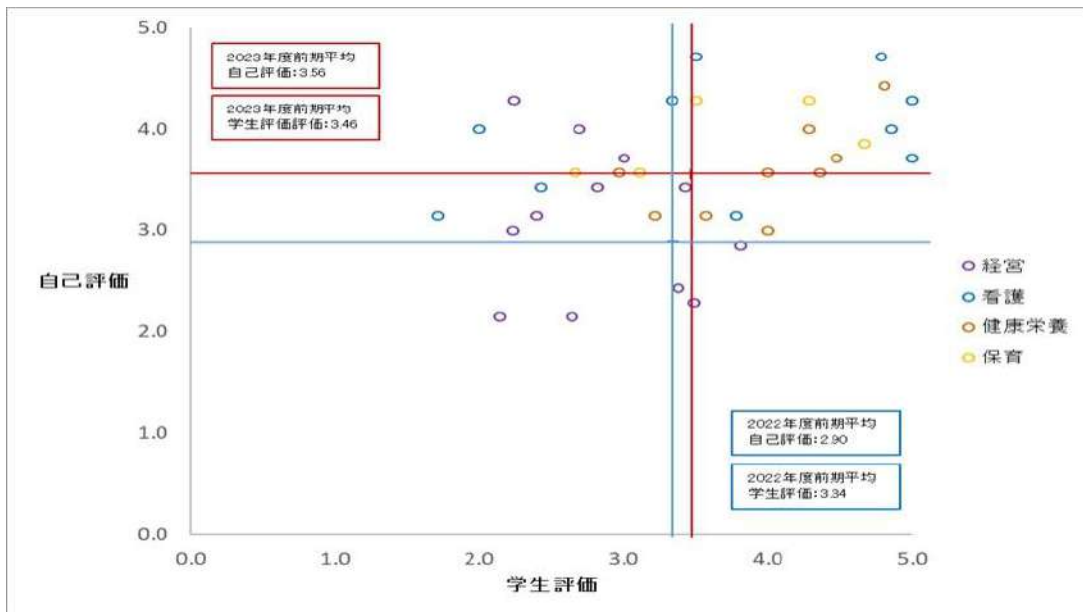


図1 全学的な教員の自己評価と学生評価の関係

[IR室第27回レポート, p.1より]



Information

- 2021年5月より本学ウェブサイト「ようこそ学長室へ」を開設し、学長室を訪れる様々な方の紹介や出会い、日々の出来事を通じて学長が考え、感じたことを発信しています。2024年3月29日現在151回目となりました。引き続き、本学の存在を身近に感じていただくと共に、特色ある教育の理解へつなげて参ります。
- 本学は、一般財団法人大学・短期大学基準協会による令和5年度短期大学認証評価および令和5年度大学認証評価の結果、**適格**と認定されました。



日本ビジネス実務学会 2023年度中部ブロック研究会が、初めて本学中津川キャンパスにて開催されました。

一日目は短期大学部保育科の富田宏先生による研究発表および経営学部4年川淵怜央さん、神尾拓真さんによる「総合型地域スポーツクラブにおける組織運営の現状と課題」について事例報告がなされました。さすが4年生と思わせる堂々とした見事なプレゼンと、その後の質疑応答に対する実感のあるしっかりとした受け答えに、彼らの目覚ましい成長を感じることができました。

二日目は「大学教育における教学IRの役割」について経営学部・教学IR室の大須賀元彦先生による実践報告があり、他大学の教職員の方とパネルディスカッションを行い、大変有意義な会となりました。

## 2月27~29日 協定校との地域連携活動にする学生交流およびそれによるFDの推進

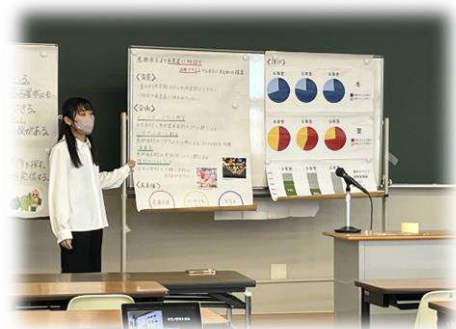
この取り組みは昨年度に続き実施され、協定校でもある九州女子大学も参加し、本学、九州共立大学、愛知東邦大学の4大学の交流が行われました。本学からは経営学部2名、看護学部3名の学生が参加しました。

初日は福岡駅周辺と太宰府天満宮にてエクスカーションを実施し、当該地域の歴史等について理解を深めました。

2日目は学生発表が行われ、プレゼン後の質疑応答では参加大学の教員だけではなく、学生からも多数の質問があり、活発な発表となりました。その後、「地域(産業)資源の活用」をテーマに学生たちが大学の垣根を越えて「地域活動に関するグループワーク」を行いました。また「愛知東邦大学地域創造研究所・キャリア支援研究部会研究会#5」と連携し、本学経営学部の大須賀元彦准教授が「地域における課題解決型講義の実践報告」をテーマに講演をしました。最終日は「TOTOミュージアム」を訪問し、TOTOのSDGsの取り組み等を学びました。

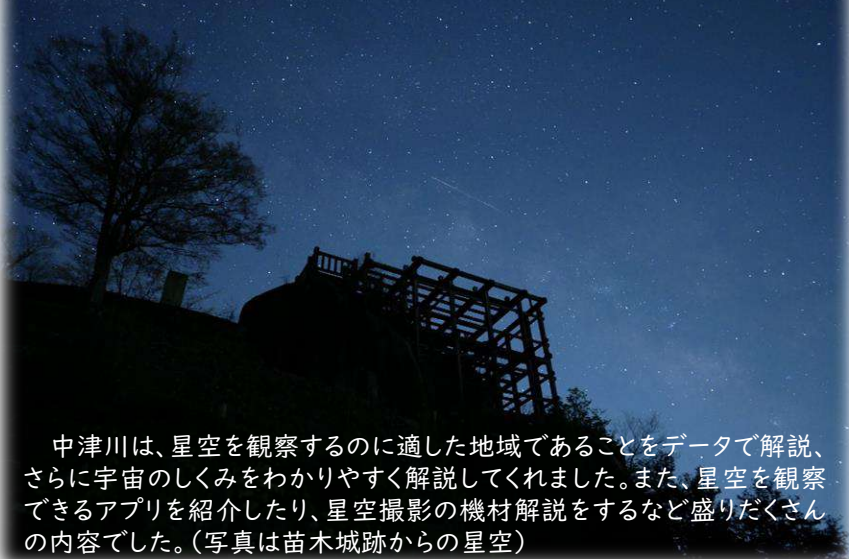
本プログラムを通して4大学の学生間交流及び教員間交流が推進され、学生たちの感想からも学びの成果を発揮できた充実感が伝わり、地域連携活動に対する学びを深化させることができました。

出典:「[https://www.chukyogakuin-u.ac.jp/topics/30\\_65e905fa4b2b8/index.html](https://www.chukyogakuin-u.ac.jp/topics/30_65e905fa4b2b8/index.html)」から転載



## 3月9日 第5回域学連携講座公民館サタデーキャンパス

【今回のテーマ:中津川市から見る宇宙(担当:熊本淳先生)】



中津川は、星空を観察するのに適した地域であることをデータで解説、さらに宇宙のしくみをわかりやすく解説してくれました。また、星空を観察できるアプリを紹介したり、星空撮影の機材解説をするなど盛りだくさんの内容でした。(写真は苗木城跡からの星空)



編集・発行



中京学院大学

教学IR室 広報誌 Bloomin'

第4号 2024年3月29日発行

〒509-9195 岐阜県中津川市千旦林 1-104

TEL : (0573)66-3121

URL : <https://www.chukyogakuin-u.ac.jp/>

E-mail : [ir-room@chukyogakuin-u.ac.jp](mailto:ir-room@chukyogakuin-u.ac.jp)

### Bloomin' とは?

種を蒔き、芽が出て膨らみ花開くように、教学IR室の様々な発信が本学の発展につながるようお願いをこめてつけました。

